

### RAPIDWeekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease

青森県感染症発生情報

(2016年第20週)

#### 発行 青森県感染症情報センター(2016年5月26日)

(青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

- I 第 **20 週の発生動向** (2016/5/16~2016/5/22)
- 1. 警報・注意報は発令されていません。
- **2. 感染性胃腸炎**については、**東地方保健所+青森市保健所管内**で定点当たりの患者報告数が前週の 7.13 から 14.38 に増加しました。
- 3. 東地方保健所+青森市保健所管内では伝染性紅斑、流行性耳下腺炎の定点当たりの患者報告数が他保健 所管内より多くなっています。

#### Ⅱ 第 20 週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

			東青		中南		三八	Ē	5年	_	上北		下北			
	疾患名		方保健所・ 方保健所)	(弘前	(保健所)	(八戸	「保健所)	(五所川	原保健所)	(上十	三保健所)	(to-	(保健所)	青森	県 計	前週から の増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	21	1. 62	12	0.80	36	2. 40	13	1.86	36	4. 00	23	3. 83	141	2. 17	-28
	RSウイルス感染症	2	0. 25							1	0. 17			3	0. 07	3
	咽頭結膜熱	1	0. 13	2	0. 22	4	0. 40	3	0. 60	1	0. 17			11	0. 26	-7
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	1. 88	10	1. 11	31	3. 10	3	0.60	1	0. 17	4	1.00	64	1. 52	1
	感染性胃腸炎	115	14. 38	33	3. 67	54	5. 40	24	4. 80	22	3. 67	28	7. 00	276	6. 57	60
小	水痘	2	0. 25	2	0. 22	4	0.40					4	1.00	12	0. 29	-3
児	手足口病			1	0.11									1	0. 02	0
科	伝染性紅斑	15	1. 88											15	0. 36	-1
	突発性発しん	4	0. 50	7	0.78			4	0.80	2	0. 33			17	0.40	6
	百日咳															-1
	ヘルパンギーナ			1	0.11									1	0. 02	1
	流行性耳下腺炎	21	2. 63							2	0. 33	2	0. 50	25	0.60	0
眼	急性出血性結膜炎															0
科	流行性角結膜炎	1	0. 50	1	0.33	1	0.50	1	1.00					4	0.36	-2
	クラミジア肺炎															0
基	細菌性髄膜炎															0
幹	マイコプラズマ肺炎					2	2. 00					7	7. 00	9	1. 50	6
<del></del>	無菌性髄膜炎				·											0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)					1	1.00	3	3.00			4	4. 00	8	1. 33	5

#### Ⅲ 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

・結核(二類全数把握疾患):八戸4人、上十三1人

(2016年計:104人)

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

IV 病原体検出情報 ※ ( ) 内は、検査材料及び検体採取日です。

インフルエンザ患者(咽頭ぬぐい液、鼻汁、鼻腔ぬぐい液、4/5~5/9)

- ・インフルエンザウイルス AH3 亜型:むつ1人
- ・インフルエンザウイルスB亜型(山形系統):青森1人、むつ3人
- ・インフルエンザウイルスB亜型(ビクトリア系統): 弘前8人、八戸4人、むつ1人

# 感熱症の窓

## 流行性耳下腺炎(五類定点把握疾患)

流行性耳下腺炎は、ムンプスウイルスによる感染症で、両側又は片側の耳下腺(耳の下にある唾液腺)が腫脹し、「おたふく風邪」とも呼ばれています。

接触や上気道を介した飛沫感染で伝搬し、潜伏期間は2~3週間です。耳下腺の腫脹は有痛性で、境界不鮮明な柔らかい腫脹が耳を中心として起こり、ものをかむときにあごの痛みを訴えることが多く、数日の発熱を伴います。

合併症としては、髄膜炎、脳炎、膵炎、難聴などがあり、その他成人男性には睾丸炎、成人女子には卵巣炎がみられることがあります。

感染力が強く、効果的に<mark>予防</mark>するにはワクチンが唯一の方法です。

1.00
0.80
0.60
0.60
0.20
0.20
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 週
青森県の流行性耳下腺炎

2016年の青森県内の定点当たり報告数は、東地方+青森市保健所管内が、注意報レベル開始基準値(3.0人/定点)を上下しているため、過去5年の平均と比較すると高い傾向にあります(図)。この地域では今後も発生動向に注意が必要です。

詳しくはこちらをご覧ください。→ 国立感染症研究所 HP http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\_35.html

#### V 県内インフルエンザ情報 (2016年第3週~2016年第20週)

第20週の患者報告数は141人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは134人 【A型:1人、B型:133人】でした。

## 警報レベル開始基準値:30人/定点、警報レベル終息基準値:10人/定点、<mark>注意報基準値:10人/定点</mark>

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

	1 3/33/E	<u> </u>	(/(/															
週 保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方	2	7	5	6	7	5	2	2	5	8	5	3	7	10	8	9	6	1
弘前	194	195	212	222	130	123	137	158	241	217	187	112	133		57	36	20	12
八戸	396	490	399	310	190	205	167	201	166	180	222	255	335	225	132	72	45	36
五所川原	84	84	125	163	119	104	52	50	73	103	100	81	71	74	42	32	17	13
上十三	89	178	232	264	251	236	215	160	201	221	241	176	128	106	50	59	39	36
むつ	40	86	159	197	241	184	175	219	222	123	63	25	49	35	27	8	10	23
青森市	264	328	455	481	282	241	250	258	233	244	305	171	164	170	84	30	32	20
合計	1069	1368	1587	1643	1220	1098	998	1048	1141	1096	1123	823	887	620	400	246	169	141

A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

<u> </u>			<u> </u>	,,, <u>,</u>	17 17													
週 保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方	2	7	5	6	6	1	1	1	3	3	2							
弘前	193	194	208	218	124	103	90	64	33	28	27	13	20		2		1	
八戸	377	467	354	282	168	181	128	119	84	67	37	16	28	10	5			
五所川原	84	82	125	160	117	92	39	10	7	11	9	4	2	5				
上十三	80	159	202	208	211	149	143	85	122	96	78	53	27	13	1	2		
むつ	36	60	98	144	163	122	104	110	138	64	20	1	5	4	2	1		1
青森市	252	307	422	453	236	165	98	56	39	28	28	11	5	7	2		2	
合計	1024	1276	1414	1471	1025	813	603	445	426	297	201	98	87	39	12	3	3	1

B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

<u> </u>	<u> </u>	<u>, , , , , – </u>	<u> </u>	/33 C / /	17 1/													
週 保健所名	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
東地方					1	3		1	2	4	3	3	7	10	8	9	6	1
弘前	1	1	4	4	6	20	47	94	208	189	160	99	113		54	36	19	12
八戸	6	10	10	10	8	15	32	80	73	108	175	229	292	201	123	71	45	31
五所川原		2		3	2	12	13	40	66	92	91	77	69	69	42	32	17	13
上十三	8	16	22	46	26	74	53	66	64	115	150	113	91	82	45	56	36	34
むつ	4	26	61	53	78	62	71	109	84	59	43	24	44	31	25	7	10	22
青森市	6	9	11	16	38	67	138	191	188	211	271	160	155	162	82	30	30	20
合計	25	64	108	132	159	253	354	581	685	778	893	705	771	555	379	241	163	133

年齢区分別(人)

十四户八	/// /////																	
週	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
~5ケ月	3	3	5	7	7	3	2	6	1	1	4	2		3		3		1
~11ケ月	13	12	26	35	18	16	16	11	16	18	11	13	13	9	5	1	1	1
1歳	47	77	82	75	64	46	53	46	43	36	39	34	42	23	17	5	4	2
2歳	47	65	89	78	58	45	48	44	44	39	56	32	41	23	13	8	6	6
3歳	50	73	90	80	53	58	34	42	45	60	60	70	55	45	23	8	7	11
4歳	63	116	94	94	76	74	71	64	61	68	91	88	80	42	28	5	7	4
5歳	76	122	89	111	95	82	74	63	76	63	71	85	64	59	24	13	11	7
6歳	70	96	107	101	64	67	67	54	74	61	84	58	54	35	29	11	9	10
7歳	72	72	103	101	71	55	62	57	59	55	70	47	80	49	22	16	7	11
8歳	66	55	87	54	57	62	43	47	65	67	60	36	50	31	19	8	12	4
9歳	58	64	79	59	54	50	38	35	63	47	46	20	32	25	17	13	8	5
10~14歳	99	145	220	201	154	139	137	211	233	203	204	63	111	145	84	36	41	35
15~19歳	42	51	64	68	28	32	33	54	46	46	60	37	54	52	23	22	12	12
20~29歳	39	48	57	78	52	41	46	49	52	49	24	33	20	25	12	15	8	6
30~39歳	68	95	105	157	100	82	70	68	66	78	72	69	48	29	14	24	10	10
40~49歳	92	103	104	116	84	74	66	66	58	76	59	38	36	43	19	14	8	6
50~59歳	65	71	87	91	76	72	55	47	56	40	46	44	35	31	15	12	6	3
60~69歳	58	61	57	80	69	37	52	51	43	39	28	22	34	23	13	15	7	2
70~79歳	27	26	27	33	27	42	20	18	26	30	17	18	20	24	14	8	4	3
80歳以上	14	13	15	24	13	21	11	15	14	20	21	14	18	9	9	9	1	2

#### VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2016 年第 10 週~2016 年第 20 週)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八(八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北(むつ保健所)
10	H28.3.7 ~ H28.3.13		侵襲性肺炎球菌感染 症1人			クリプトスポリジウム症 1人	
11	H28.3.14 ~ H28.3.20						
12	H28.3.21 ~ H28.3.27		梅毒1人	カルバペネム耐性腸内 細菌科細菌感染症1人			
13	H28.3.28 ~ H28.4.3		梅毒1人				
14	H28.4.4 ~ H28.4.10		レジオネラ症1人	侵襲性肺炎球菌感染 症1人			
15	H28.4.11 ~ H28.4.17						
16	H28.4.18 ~ H28.4.24						
17	H28.4.25 ~ H28.5.1			A型肝炎1人			アメーバ赤痢1人
18	H28.5.2 ~ H28.5.8						
19	H28.5.9 ~ H28.5.15	·	梅毒1人	つつが虫病1人	梅毒1人		
20	H28.5.16 ~ H28.5.22		_				

#### VII 結核(二類全数把握疾患) (2016 年第 10 週~2016 年第 20 週)

(人)

		東青	中南	三八	西北	上北	下北
週	期間	(東地方保健所· 青森市保健所)	(弘前保健所)	(八戸保健所)	(五所川原保健所)	(上十三保健所)	(むつ保健所)
10	2016/3/7 ~ 2016/3/13		1	2			
11	2016/3/14 ~ 2016/3/20		2	5			
12	2016/3/21 ~ 2016/3/27		1	4	1		
13	2016/3/28 ~ 2016/4/3	1	2	1	1		1
14	2016/4/4 ~ 2016/4/10	1	2			1	
15	2016/4/11 ~ 2016/4/17		2	1	1		1
16	2016/4/18 ~ 2016/4/24	2		4			1
17	2016/4/25 ~ 2016/5/1	1		3	1	3	
18	2016/5/2 ~ 2016/5/8		1	2	2		
19	2016/5/9 ~ 2016/5/15	1	1	1			
20	2016/5/16 ~ 2016/5/22			4		1	

#### Ⅷ 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注:発生状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

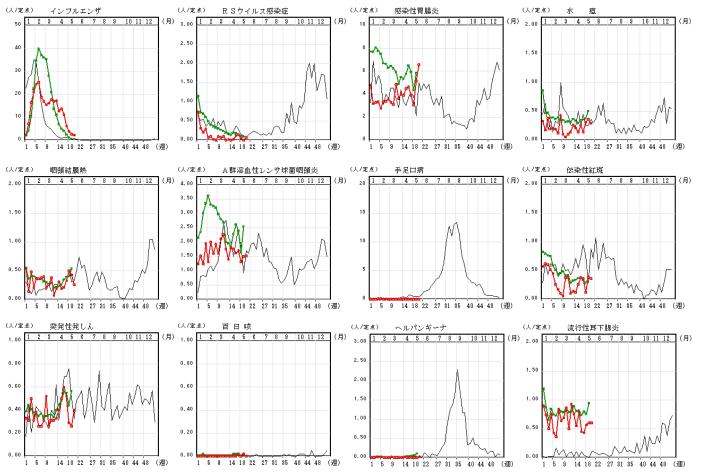
**全国** (2016年第1週~第19週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大 腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス 症	オウム病	回帰熱	コクシジオイ デス症	ジカウイルス 感染症	重症熱性血小 板減少症候群	チクングニア 熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ボツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	8361	1	45	289	20	8	172	137	3	1	1	1	5	9	2	59	129	28	1	17	387	3	440	87
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	カルバペネム 耐性腸内細菌 感染症	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症	クロイツフェル ト・ヤコブ病	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症		ジアルジア症	侵襲性インフ ルエンザ菌感 染症	侵襲性髄膜炎 菌感染症	侵襲性肺炎球 菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプト コックス症	破傷風	パンコマイシ ン耐性腸球菌 感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシ ネトバクター感 染症						
累積報告数	485	388	5	69	193	518	23	128	19	1234	100	1380	43	35	13	41	8	14						

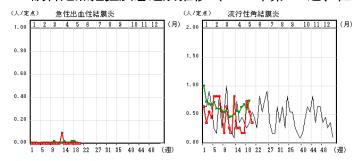
#### **青森県** (2016 年第 1 週~第 20 週累計)

_	分類	二類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
	疾病名	結核	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症		カルバペネム 耐性腸内細菌 感染症		クロイツフェル ト・ヤコブ病	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	侵襲性肺炎球 菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	
Ī	累積報告数	104	4	1	1	1	2	2	8	1	1	1	3	1	6	i

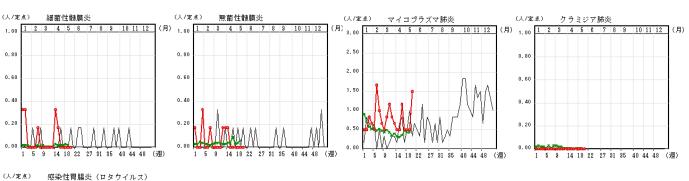
#### グラフの説明☞○──○は 2016 年青森県、───は 2015 年青森県、 ×──×は 2016 年全国



#### X 眼科定点把握疾患週別推移(2016年第20週、但し全国は前週)



#### XI 基幹定点把握疾患週別推移(2016年第20週、但し全国は前週)





#### Ⅲ 社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑い含む)の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知)に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑いを含む)の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

#### 平成 28 年第 20 週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者 数	管轄保健所
第 20 週	児童・婦人関係施設等	22	上十三保健所

平成28年報告件数及び発症者数

17次20平和日日	月(週)	1月	2月	3月	4月		5.	月		計
施設種別		1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17週	18週	19週	20週	(施設別)
介護•老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	0	1	1	0	8
月 6 名人佃租民保险政	発症者数	0	84	13	45	0	14	16	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	0	0	1	1	4
元里	発症者数	0	26	0	0	0	0	17	22	65
障害関係施設 障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	3
<b>译古民际池</b> 政	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ての他地設	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	0	1	2	1	15
희(거제)	発症者数	0	110	24	79	0	14	33	22	282